

## ◎おもな参考文献

- 東陽堂 「風俗画報・第四十九号」(一八九三)
- 静岡県磐田郡甘藷切干同業組合 『本場旭印甘藷切干之葉』(一九三五)
- 長谷川 正 『根菜類栽培の実際』(養賢堂、一九三七)
- 丸山方作 『甘藷栽培早わかり』(大日本翼賛壮年団本部、一九四三)
- 宮本常一 『甘藷の歴史』(未来社、一九六二)
- 関 藤之介 『甘藷と澱粉の百年の歩み』(茨城澱粉センター、一九六八)
- 長谷川幸延 『たべもの世相史・大坂』(毎日新聞社、一九七六)
- 大阪府豊中市・原野農芸博物館 「さつまいも文化」(一九七六)
- 筑波常治 『農業博物誌』(玉川大学出版部、一九七八)
- 林 正巳 『産業の神々』(東京書籍、一九八一)
- 上野益三 『薩摩博物学史』(島津出版会、一九八二)
- 川越いも研究会 『川越いもの歴史』(蔵造り資料館、一九八二)
- 小林 仁 『サツマイモの来た道』(古今書院、一九八四)
- 林 春隆 『食味法典、野菜百珍』(中公文庫、一九八四)
- 香川 綾 『栄養学と私の半生記』(女子栄養大学出版部、一九八五)
- 萩原弘道 『栄養と食養の系譜』(一九八五)

- 暮らしの手帖社『戦争中の暮らしの記録・保存版』（同社・一九八六）
- 佐藤克義編「川越朝日」（一九八八）
- 朱通祥男編「博物館問題研究」（二十二号、一九八八）
- 石山 薫『昭和も遠く』（私家版、一九八八）
- 朝日新聞水戸支局編『畑の博物誌』（一九八八）
- 坂本長治『坂本家先祖代々乃記録』（私家版、一九八九）
- 平出 二郎『東京風俗志』（八坂書房、一九九一）
- 犬井 正『人と緑の文化史』（埼玉県三芳町教育委員会、一九九一）
- 木村三千人『芋地蔵巡礼』（国書刊行会、一九九一）
- 農山漁村文化協会『聞き書 埼玉の食事』（一九九二）
- 文化ジャーナル鹿児島・第三十五号「サツマイモの館オープン記念号」、一九九三）
- 山田尚二『さつまいも』（春苑堂出版、一九九四）
- 小澤和一『こども歳時記』（新民法社、一九九四）
- 影山光洋『芋っ子ヨッチヤンの一生』（新潮社、一九九五）
- 海老名加葉子『半分のさつまいも』（くもん出版、一九九七）
- 紅赤百年記念誌編集委員会『紅赤の100年』（一九九七）
- 東京都目黒区郷土研究会「郷土目黒第四十二集 小特集・甘藷先生とサツマイモ」（一九九八）
- 坂井健吉『さつまいも』（法政大学出版局、一九九九）

- 江後迪子『隠居大名の江戸暮らし』（吉川弘文館、一九九九）
- ベーリ・ドウエル『アメリカサツマイモ事情』（川越いも友の会、一九九九）
- 学頭和夫『浜の芋太郎』（私家版、二〇〇一）
- 川越いも友の会『太白ものがたり』（二〇〇二）
- 綱本武雄・森本茂樹『僕はアマイモ』（尼崎市ひと・まち・赤トンボセンター、二〇〇三）
- 石川英輔『大江戸八百八町』（実業の日本社、二〇〇四）
- 川越いも友の会『焼き芋小百科』（二〇〇五）
- 塩谷 格『サツマイモ遍歴』（法政大学出版局、二〇〇六）
- 前田寿紀『戦中・戦後甘藷増産史研究』（学文社、二〇〇六）
- 宮脇 昭『木を植えよ』（新潮社、二〇〇六）
- 宮本春樹『段畑からのごとび』（創風社・愛媛民俗叢書、二〇〇六）
- 知識敬道『芋を選んで五十年』（南日本新聞開発センター、二〇〇七）
- 横出洋二『寺田芋と嶋利兵衛』（京都民俗学会「京都民俗二十五号」、二〇〇八）
- 財団法人・いも類振興会『サツマイモ事典』（二〇一〇）
- 先崎千尋『ほしいも百年百話』（茨城新聞社、二〇一〇）
- 広葉樹文化協会『広葉樹の文化』（同会、二〇一〇）
- 伊藤章治『サツマイモと日本人』（PHP研究所、二〇一〇）
- 宮本常一『飢餓からの脱出』（八坂書房、二〇一二）

- 先崎千尋 『白土松吉とその時代』(茨城新聞社、二〇一二)
- 狩谷昭男 『サツマイモの近代現代史』(いも類振興会・二〇一二)
- 鵜飼康男・大澤 良 『品種改良の日本史』(悠書館、二〇一三)
- 財団法人・いも類振興会 『焼きいも事典』(二〇一四)
- 土屋 浩 『房総と江戸の交流史』(雄山閣、二〇一五)
- 財団法人・いも類振興会 『干しいも事典』(二〇一六)
- 山川 理 『サツマイモの世界 世界のサツマイモ』(現代書館、二〇一七)
- 伊波勝雄 『平成甘藷考』(第一資料印刷、二〇一九)